

# 広陵町

# 議会だより

## 目次

- P2 就任のごあいさつ
- P3 常任委員会・議会運営委員会 構成決まる
- P4～6 予算審査特別委員会
- P7 平成31年度一般会計予算
- P8～9 平成31年3月定例会提出案件
- P10～11 3月定例会各種採決状況一覧
- P12～25 一般質問
- P26 意見書
- P27 委員会の窓
- P28 研修の様子・議会活性化特別委員会コーナー
- P29 地域のつながり（第4回）



No. 105

令和元年5月1日



広陵町聴覚障害者協会の皆さんとともに

# 奥本 隆一議員が議長に 副議長には谷 禎一議員



議長  
奥本 隆一



副議長  
谷 禎一

## 就任のごあいさつ

町民の皆さまには、日頃から町議会に對しまして、ご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

30年を超える「平成」という時代が終わり、本年5月から新元号「令和」となり、大きな時代の区切りを迎える感慨深い年に、私たちは、このたびの第1回臨時会におきまして、議長、副議長に就任いたしました。大変光栄でありますとともにその職責の重さを改めて痛感いたしております。もとより微力ではございますが、公正で開かれた議会運営に誠心誠意努めてまいります。

本町におきましても財政状況の厳しいおり、少子高齢化による人口減少への対応、施設の老朽化対策、災害対策など多くの課題を抱えております。

こうした中、私たち町議会は、議会活動のより一層の活性化を目指し、議会運営の在り方を検討するため「議会活性化特別委員会」を昨年設置いたしました。今後も二元代表制の一翼を担うものとして、皆さまへの情報提供を図りながら、町民本位の立場で積極的に政策の提言を行ってまいります。そして広陵町に住み続けたいと思っただけのようよう安全・安心で魅力あるまちづくりに行政とともに取り組んでまいります。

町民の皆さまにおかれましては、今後とも町議会へのより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。

平成31年

第1回

臨時会

4月15日

臨時会が、4月15日に招集されました。

案件が提出され、原案のとおり同意、可決しました。

また、議長・副議長などの役員改選が行われました。

## 人事

### ☆町監査委員の選任

議会議員から

堀川 季延 (大字平尾) を

選任することに同意しました。

# 常任委員会・議会運営委員会構成決まる

一定部門の事務に関する調査及び議案、陳情等の審査を行うために、総務文教委員会と厚生建設委員会の常任委員会があります。また、議会を円滑に進めるために、議会運営委員会が設置されております。

## 総務文教委員会

〈主な所管事項〉

行政一般、財政及び他の委員会に属さない事項を審査



副委員長  
笹井 由明



委員長  
山村美咲子



委員  
濱野 直美



委員  
堀川 季延



委員  
谷 禎一



委員  
八尾 春雄



委員  
青木 義勝

## 厚生建設委員会

〈主な所管事項〉

- ・社会福祉、保健衛生、労働その他厚生一般に関する事項
- ・土木、耕地、都市計画その他建設一般に関する事項
- ・商工、観光、上下水道事業に関する事項を審査



副委員長  
山田美津代



委員長  
坂野 佳宏



委員  
吉田 信弘



委員  
吉村眞弓美



委員  
吉村 裕之



委員  
坂口 友良



委員  
奥本 隆一



委員 委員 委員 委員 副委員長 委員長  
青木 坂口 吉村 吉村 八尾 吉田  
義勝 友良 裕之 眞弓美 春雄 信弘

議会運営委員会



# 予算審査

## 質疑

ココが聞きたい

## 特別委員会

### 一般会計

#### 歳入

**問** 町民税70万円増額の根拠は？

**答** 新しい一戸建てが多く建ててきていて、働盛りのかたが増える見込み。

**問** 森林環境譲与税は何に使うのか？

**答** ナラ枯れ対策や森林学習費用に充てる。

#### 歳出

**問** マイナンバーカード交付率は？

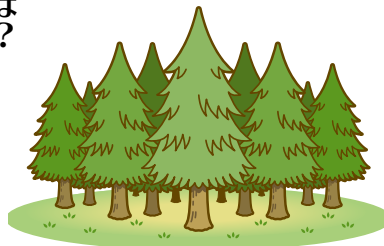
**答** 11・4%

**問** 町の縮減計画に入っている交通公園の今後は？

**答** 除却し、公園のみを残す方向。

**問** 老人施策関係が減っている理由？

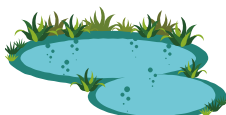
**答** 実績ベースで予算計上して利用者を制限しているわけではない。



**問** 百済中央線バイパス整備事業進捗状況は？  
**答** 用地取得を23筆中19筆終えたところ。



**問** 防災対策として  
ため池防災減災整備事業は？  
**答** 34か所で池氾濫解析業務を実施。



**問** 戦没者追悼式は年々参加者が減ってきているが対策は？

**答** 参加者が献花しやすい方法を検討する。



**問** 第2あすなろクラブ改修が遅れ開始が7月と何故遅れ込んでいますか？

**答** 補助事業であるため補助金決定後の工事となるため。

☆一般会計の社会福祉協議会補助金に対して、修正案が出され可決すべきものと決しました。その後、修正案以外の一般会計は、賛成多数で可決すべきものと決しました。

## 国民健康保険 特別会計

**問** 予算額が減っている理由は？

**答** 被保険者数が97人減っている。

**問** 支払い困難な人の負担を減らすため、一般会計からの繰り入れて保険税を軽減すべきでは？

**答** 一般会計からの繰り入れは県単位化で廃止されている若者検診などに関する補助金は無く、一般施策で対応している。

☆賛成多数で可決すべきものと決しました。

## 後期高齢者 医療特別会計

**問** 健康診査を委託料増額の理由は？

**答** 単価の値上がりと対象者の増加によるもの。

☆賛成多数で可決すべきものと決しました。

## 介護保険 特別会計

**問** 認知症カフェについて

**答** 月に一度、エリシオン・おきな杜大和園広陵温泉で開催。

**問** 介護予防教室、ミニ運動教室の参加数は？

**答** 21か所ある「かよいの湯」の利用者も増えている、延べ5000人を超えている。

**問** 生活援助回数が月30回程度に減らされている。月30回以上は届け出が必要とされているが、何件か？

**答** 届け出しているのは2件。

☆賛成多数で可決すべきものと決しました。



## 墓地事業 特別会計

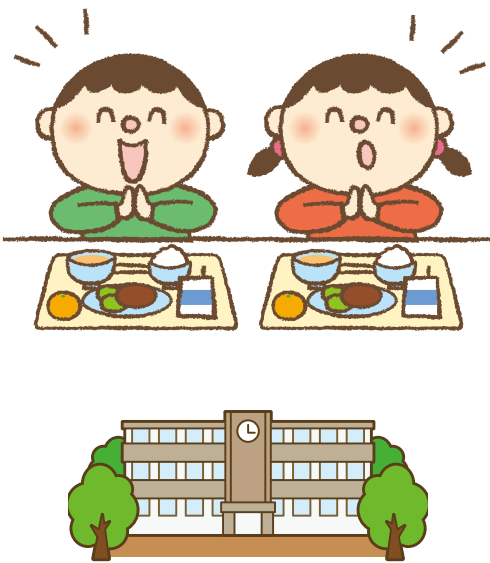
☆全員一致で可決すべきものと決しました。

## 学校給食 特別会計

**問** 小学校の残食数は2・7%程だが、中学校は10・4%と多い。なぜか？

**答** 12・5%と増えている。学級閉鎖や塩分濃度が3グラムから2.5グラムに制限されたことが要因。

☆賛成多数で可決すべきものと決しました。



## 水道事業会計

## 下水道事業会計

**問** 町長の施政方針に料金改正の方針と述べられているが値上げを検討か？

**答** 上下水道事業経営審議会に諮問をして、9月議会で上程予定。

☆全員一致で可決すべきものと決しました。

## 予算審査特別委員

- |      |      |      |       |       |      |
|------|------|------|-------|-------|------|
| 委員   | 副委員長 | 委員   | 委員    | 委員    | 委員   |
| 奥本隆一 | 笹井由明 | 吉田信弘 | 山田美津代 | 吉村眞弓美 | 吉村裕之 |
| 谷禎一  |      |      |       |       |      |



# 議会の傍聴にお越しく下さい!

議会はみなさんに公開しています。気軽に来て下さい。



町議会本会議は、役場3階の議場で、3月、6月、9月、12月の年4回開かれます。  
日程については、議会事務局までお問い合わせください。  
ホームページにも掲載予定です。

ホームページ <http://www.town.koryo.nara.jp>



# 平成31年度一般会計予算を修正可決

このようなことに使われます

**予算額 112億776万円**

## 平成緊急内水対策事業

2,500  
万円

奈良県と連携して古寺川・広瀬川流域で雨水を一時貯留する施設を整備し、下流で発生する浸水被害の頻度を軽減させる。

また貯留施設は、非貯留時に運動施設等の有効活用ができるような機能を併せて検討する。



## 小・中学校便所洋式化事業

9,153  
万円

小・中学校における教育環境を向上させるため洋式便所を設置する。

## 都市機能整備事業

- ・橋りょう長寿命化修繕事業
- ・百済（淵口）道路整備事業
- ・百済赤部線整備事業
- ・南郷8号線整備事業
- ・箸尾駅前線整備事業
- ・西谷公園整備事業 など

1億  
5,400  
万円



## 中央体育館駐車場拡張整備事業

駐車場の拡張整備改修を行うことにより、利用者の利便性の向上を図る。

4,004  
万円

## 広陵元気号運行事業



6,992  
万円

地域に身近な公共交通として継続して運行し、移動に関する利便性を向上させる。

## 特別史跡巢山古墳整備事業

4,000  
万円

「歴史・文化のまちづくりプロジェクト」として巢山古墳の整備促進を進めている。

巢山古墳の北西には馬見丘陵公園が接し、多くの人々が訪れ、巢山古墳に立ち寄るケースが増加している。墳丘に立ち入れる大型前方後円墳として歴史学習の拠点として集客を図り、さらには移住人口の増加を図り、観光振興と地域活性化の資源とする。

## 議会運営費

議員報酬（14人分）	5,011万円
職員給料（3人分）	1,232万円
議員・職員期末手当等	2,723万円
共済費	2,217万円
議員研修旅費等	97万円
議会交際費	30万円
議会だより印刷代	313万円
法規追録等事務用品等	123万円
役務費	10万円
会議録作成及び検索システム委託料	315万円

1億  
2,534  
万円

使用料及び賃借料	137万円
政務活動費	168万円
議長会負担金	158万円

## 公園施設長寿命化対策支援事業

3,000  
万円

2013年・2014年に策定した公園長寿命化計画に基づき、24カ所ある対象公園において、遊具・広場・遠路等の点検や補修を行うとともに必要に応じて更新・改修等の整備を行い、来園者の安心・安全確保とライフサイクルコストの縮減を図る。

(条例制定5件、条例改正11件、当初予算8件、補正予算5件、規約変更1件、決議1件、修正案2件、議員提出議案7件、委員会提出議案2件)

**議案第18号** 平成30年度広陵町介護保険特別会計補正予算(第2号)  
 保険事業勘定歳入歳出(それぞれ100万円)を減額  
 介護サービス事業勘定歳入歳出(それぞれ100万円)を追加

**議案第19号** 平成30年度広陵町墓地事業特別会計補正予算(第2号)  
 歳入歳出(それぞれ606万4千円)を追加

**議案第20号** 平成30年度広陵町学校給食特別会計補正予算(第1号)  
 歳入歳出(それぞれ600万円)を減額

**議案第21号** 平成31年度広陵町一般会計予算  
 歳入歳出総額112億2,000万円

**議案第22号** 平成31年度広陵町国民健康保険特別会計予算  
 歳入歳出総額32億8,350万円

**議案第23号** 平成31年度広陵町後期高齢者医療特別会計予算  
 歳入歳出総額4億140万円

**議案第24号** 平成31年度広陵町介護保険特別会計予算  
 歳入歳出総額23億5,580万円

**議案第25号** 平成31年度広陵町墓地事業特別会計予算  
 歳入歳出総額2,370万円

**議案第26号** 平成31年度広陵町学校給食特別会計予算  
 歳入歳出総額2億9,320万円

**議案第27号** 平成31年度広陵町水道事業会計予算  
 収益的支出 9億1,047万2千円  
 資本的支出 3億9,287万8千円

**議案第28号** 平成31年度広陵町下水道事業会計予算  
 収益的支出 10億8,672万8千円  
 資本的支出 7億6,402万円

**議案第29号** 地域福祉計画を定めることについて  
 議会基本条例の定めにより議会の承認を得るべく町の重要な計画書

**議案第30号** 葛城市・広陵町介護認定審査会共同設置規約の変更  
 介護認定審査会委員の定数を現行6班30人以内を8班40人以内に変更し知事に届け出るもの

**議案第31号** 平成30年度広陵町一般会計補正予算(第6号)  
 歳入歳出(それぞれ8,768万1千円)を追加

**議員提出議案**

**第1号** 広陵町議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正することについて

**第2号** 広陵町奨学資金支給条例の一部を改正することについて

**第3号** 昭和天皇の崩御に伴う職員の懲戒免除に関する条例の廃止について

**第4号** 予算審査特別委員会設置に関する決議について

**第5号** 2019年10月の消費税増税中止を求める意見書について

**第6号** 米軍基地負担に関する提言の推進を求める意見書について

**第7号** 食品ロス削減に向けてのさらなる取り組みを進める意見書について

**委員会提出議案**

**第1号** 議会活性化特別委員会の活動期間延長について

**第2号** 議案第17号「平成30年度広陵町一般会計補正予算(第5号)」に対する附帯決議について



# 平成31年3月定例会提出案件42件

- |                          |  |                           |   |
|--------------------------|--|---------------------------|---|
| <p><b>議案<br/>第1号</b></p> | <p><b>広陵町自治基本条例審議会設置条例の制定</b><br/>自治基本条例の策定に向け必要な調査・研究・素案などを審議に付すため設置するもの</p>                      | <p><b>議案<br/>第9号</b></p>  | <p><b>広陵町子ども医療費助成条例改正</b><br/>奈良県全市町村で統一して平成31年8月診療分から未就学児を対象に利用者の窓口負担の軽減を目的とした現物給付方式を導入することに伴い改正するもの</p>                             |
| <p><b>議案<br/>第2号</b></p> | <p><b>広陵町森林環境基金条例の制定</b></p>   | <p><b>議案<br/>第10号</b></p> | <p><b>広陵町ひとり親家庭等医療費助成条例改正</b>（議案第9号と同じく）</p>  |
| <p><b>議案<br/>第3号</b></p> | <p><b>広陵町・香芝市共同中学校給食センター運営委員会設置条例の制定</b><br/>中学校給食センターの円滑な運営について必要な調査及び審議を行うため設置するもの</p>           | <p><b>議案<br/>第11号</b></p> | <p><b>広陵町心身障がい者医療費助成条例改正</b>（議案第9号と同じく）</p>   |
| <p><b>議案<br/>第4号</b></p> | <p><b>広陵町ともにはぐくむ手話言語条例の制定</b><br/>手話に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、地域共存社会の実現を目指し設置するもの</p>                    | <p><b>議案<br/>第12号</b></p> | <p><b>広陵町国民健康保険税条例改正</b></p>  |
| <p><b>議案<br/>第5号</b></p> | <p><b>広陵町農業版コワーキング施設設置条例の制定</b><br/>就農を希望する者に営農の場を提供することにより、農業経営に係る技術の向上を図るために設置するもの</p>           | <p><b>議案<br/>第13号</b></p> | <p><b>広陵町霊園条例改正</b><br/>石塚霊園地内において家族単位でなく広く共同に利用する合葬墓地が新設されることに伴い改正するもの</p>   |
| <p><b>議案<br/>第6号</b></p> | <p><b>職員の勤務時間、休暇等に関する条例改正</b><br/>働き方改革を推進するための法律の成立を受け、本町職員の時間外勤務命令の上限時間を規則で定めることができるよう改正するもの</p> | <p><b>議案<br/>第14号</b></p> | <p><b>広陵町ふるさと会館条例改正</b><br/>講座室を小規模保育施設として利用するための改正</p>   |
| <p><b>議案<br/>第7号</b></p> | <p><b>広陵町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例改正</b><br/>放課後児童支援員に係る基礎資格の明確化及び資格要件の拡大が図られ改正するもの</p>       | <p><b>議案<br/>第15号</b></p> | <p><b>広陵町営住宅管理条例改正</b><br/>町営住宅入居の手続きに必要な請書の連帯保証人について、町内居住の条件を削り、同規則では連帯保証人を2人から1人とするもの</p>   |
| <p><b>議案<br/>第8号</b></p> | <p><b>広陵町放課後子ども育成教室条例改正</b><br/>放課後子ども育成教室利用者数の増加に伴い施設を追加するもの</p>                                  | <p><b>議案<br/>第16号</b></p> | <p><b>広陵町水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例改正</b><br/>専門職大学の前期課程修了者を監督者及び管理者に取り扱うこととし、技術試験に係る第2次試験の選択科目が見直されたことに伴い改正するもの</p> |
|                          |  | <p><b>議案<br/>第17号</b></p> | <p><b>平成30年度広陵町一般会計補正予算（第5号）</b><br/>歳入歳出（それぞれ1億7,702万5千円）を減額</p>   |

（修正案・頁10に掲載）

**(○賛成 ×反対)** 議長(堀川 季延)は採決に加わりません

議案	濱野直美	吉田信弘	山田美津代	吉村真弓美	山村美咲子	坂野佳宏	吉村裕之	坂口友良	堀川季延	奥本隆一	谷禎一	笹井由明	八尾春雄	青木義勝	議決結果
議案第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	原案可決
議案第2号	○	○	×	○	○	○	○	○	-	○	○	○	×	○	原案可決
議案第3～11号	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	原案可決
議案第12号	○	○	×	○	○	○	○	○	-	○	○	○	×	○	原案可決
議案第13～16号	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	原案可決
議案第17号	原案(修正案を除く部分)		○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	原案可決
	修正案		×	○	○	○	○	×	×	○	-	×	○	×	可決
議案第18～20号	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	原案可決
議案第29～31号	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	原案可決
議員提出議案第1～4号	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	原案可決
議員提出議案第5号	×	×	○	×	×	×	×	×	-	×	○	×	○	×	否決
議員提出議案第6～7号	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	原案可決
委員会提出議案第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	原案可決
委員会提出議案第2号	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	審議未了

**[議案第17号]平成30年度広陵町一般会計補正予算(第5号)に対する修正案**

**Q. どうして修正案が出されたの？**

A. 中央公民館の設計費の繰越については当初の予算目的が変更となり、議会は建て替えについて全会一致で可決しているが、請願者と十分協議がなされないまま改修計画を進めている。強制力のない附帯決議ではなく、真摯に住民と協議して進めるように修正案が出された。

**反対**

- ① 建て替えに期間を要すれば、県が指摘の無許可増築の是正工事と想定外の災害に備える安全確保の工事は早急に。更なる先送りはすべきではない。
- ② 年度末に向け、そのほとんどが事業費確定による予算調整のための補正である。明許繰越費補正においては、国の補正予算にかかるもの、必然的な理由により年度内執行のめどがつかないものについては、制度上の適正な処理がなされている。今回、早急な是正を必要とする中央公民館改修費設計委託料において、明許費補正から削除しようとする修正案には反対。

**賛成**

- ① 1万人の署名を集めた町民の意向をよく聞き、進めるべき予算だった。そこを怠ったため町民の不信をかった。この是正・改修予算は除きよく話し合って今後を決めるべき。
- ② 中央公民館の建て替えを展望し、利用者の意見を聞き、問題ないように確認してから補正予算を提案されたい。

# 平成31年3月定例会 採決状況一覧

議案			濱野直美	吉田信弘	山田美津代	吉村眞弓美	山村美咲子	坂野佳宏	吉村裕之	坂口友良	堀川季延	奥本隆一	谷禎一	笹井由明	八尾春雄	青木義勝	議決結果	
第21号	一般会計	原案（修正案を除く部分）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	一般会計	修正案	×	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	×	○	○	○	可決
第22号	特別会計	国民健康保険特別会計	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	原案可決
第23号		後期高齢者医療特別会計	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	原案可決
第24号		介護保険特別会計	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	原案可決
第25号		墓地事業特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
第26号		学校給食特別会計	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	原案可決
第27号		水道事業会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
第28号	下水道事業会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	

## 【議案第21号】平成31年度広陵町一般会計予算

<b>反対</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミ袋の無料化が実現していない。職員・教員の長時間労働に対して抜本的な対策がない。35億円投入する箸尾の開発は無謀だ。</li> </ul>
<b>賛成</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第4次総合計画後期基本計画を基に「豊かな町」「安全な町」「元気な町」を重点項目とし、町の将来を見据え、産業総合振興機構の設立、県と連携した竹取公園のまちづくり、幼児教育無償化への対応、防災・防犯体制の充実、さらには持続可能な開発目標（SDGs）自治体モデル事業へのエントリーなど、どれも安心して住み続けられる持続ある町をめざしての予算編成であり賛成。ただし、社会福祉協議会補助金にかかる減額修正案については反対。</li> </ul>

## 【議案第21号】平成31年度広陵町一般会計予算に対する修正案

<b>反対</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 予算委員会において修正される箇所に対しての質問は一つしかなく、修正ありきの予算委員会に違和感がある。</li> <li>② 広陵町福祉行政においては、共助を実現する地域福祉の重要性が益々増加している中で、社会福祉協議会は中心的役割を果たしている。それがため行政からの資金増強も必要である。社協改善計画、社協地域福祉活動計画に沿った補助金の予算計上は適切であり、減額修正案には反対。</li> </ul>
<b>賛成</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 社協は1900万円の残金があると局長から説明を受けた。だとすれば、町から追加の補助を受けずに、自力で事業を進めていけるようにすべき。</li> <li>② 社会福祉協議会の自立を求めて行う修正であり運営の改善を求める。</li> </ul>



ほりかわ としのぶ  
議長 堀川 季延

# 一 般 質 問

# 町政を問う

ここが聞きたい



一般質問を3月7日～11日に行いました。

一般質問は、議員が町の行政全般にわたり理事者に対して、事務の執行状況及び将来に対する方針等について聞き、あるいは報告、説明を求めるために行います。

広陵町議会は、通告制（質問内容をあらかじめ議長に提出する。）を採用し、一議員、一時間の持ち時間があり、質問回数には制限はありません。

なお、質問内容及び答弁内容については、紙面の都合上、要約掲載となっておりますので、詳細につきましては会議録をご覧ください。

会議録は、6月上旬に町役場及び町施設のサービスカウンターに配置し、広陵町ホームページにも掲載する予定です。

※答弁者の「理事者」との記載は、町長、副町長、教育長、関係部長の発言を要約して掲載する場合に用いています。



(町長以下理事者一同)

## 中央公民館建替え 請願者が再度議会へ

**問** 一万人増の住民が公民館の早期建て替えを望んでいる。

①いつ建て替えを予定しているのか。  
②住民と十分協議をせず進めたため本問題が発生した。今後は請願者と丁寧な協議を重ね合意を得て進めること。

### 山村町長

①建物の建て替え時期については明言せず。  
建物強度は問題ないが、法的基準に適合しない部分はトイレ改修・空調機入替・LED照明などと併せて考える。  
②かぐや姫ホールを利用し説明をすることも考える。

## 公共施設及び周辺管理 について徹底を

**問** ①役場庁舎東側水路転落死事故で2900万円の支払い判決が出た後、また自動車事故が発生した。庁舎施設や他の公共施設の安全管理はできているのか。

②施設管理者に聞くが、庁舎は耐震工事施工後、補強部分を含め多くの亀裂が発生した。  
施工後の検査は済んでいるのか。

### 山村町長

①施設管理者が定期的に自主点検を行っている。危険箇所は早急に修繕をしている。  
②施工者及び設計事務所です工事は完了しているが、もう一度調べる。

## 広陵中学校改善へ町の 取組 急務

**問** ①広陵中学校の風紀が乱れており、コンビニで買い食いしている生徒に注意した住民が絡まれるなど問題があった。その後の状況は。  
②給食時間や残食について問題あるか確認したか。

### 植村教育長

①学校、教育委員会、香芝警察署関係者が定期的に懇談を持ち改善に向けて進んでいる。  
②現状で問題がないので時間延長は認めない。残食については個人の体格等で差があるため、配缶量の調整を検討。



谷 一 禎  
たに よしかず



さかぐち ともよし  
**坂口 友良**

## 新清掃センターなど 大型予算への備えは

**問** 31年度予算はムダを省き合理化予算に仕上げたが、収入が不足し4億7912万円の基金の取り崩しを計上している。新清掃センター建設分担金や中継基地工事など大型予算計画が目白押しである。質素節約を旨としつつ、小中学校のトイレ洋式化や西谷公園の施設更新など必要な投資は惜しまない。備えは十分か。

### 山村町長

30年度も2億数千円円の取り崩しを見込んでいた。10年間の中期財政計画を、住民ニーズや財政需要に対応するため見直しを進めている。厳しい財政状況の中、健全な財政運営をはかっていく。

## 小学校の学力低下の回 復に本腰を入れるべき

**問** 中学校の学力が長期低下傾向にあり、小学校もついに平均以下の教科もできた。今回、広陵東小学校をモデル校として「広陵放課後塾」を開設するが、一つで大丈夫か。予算は惜しまないので、私も協力するが、各大学生の協力も得て順次、開設を考えるべきではないか。

### 山村町長

まず、東小学校をモデル校として開設し、他の小学校にも順次開設をしていく予定である。元教員や大学生などの地域の人材を指導員として募り、学力向上のために協力を願っていく。

## 地域福祉計画・活動計 画への協力体制を願う

**問** 両計画を読むと、広陵町社会福祉協議会の役割は大変大きいと考える。実活動を担うセンターとなる部門であるので、社会福祉協議会の事務局長・職員は活動に取り組んでくれるものと期待している。町長が自信を持って推薦してくれる職員なので安心して推しているが、町も協力体制を願う。

### 山村町長

社会福祉協議会と行政との間で大切な役割を担う組織として、人材育成が大きな課題となっている。生活支援コーディネーターの育成や協議体発足に向けて、31年度も事業を進めていく。



## 三吉讃岐神社詣りで町おこし

**問** 本町が「かぐや姫」で町おこしをして早いもので24年が経過した。その原点神話の舞台となった讃岐神社周辺の整備が以前から望まれている。手始めに神社参道の両側を竹笹で作られた柵を施し、風情が感じられる環境整備が必要ではないか。また併せて、町おこしの一環として買取された神社隣接町有地の有効活用も考え、多くの方が訪れたいくなる観光スポットにするぐらいの気迫で取り組むべきであると考えるがどうか。

### 山村町長

観光の専門家等により構成されたメンバーからも、讃岐神社が「竹取物語」ブランド構築の要であるため「まちの宝」という意識の共有が不可欠との意見もある。

平成31年度から進める基本計画の策定においては、議員から提案いただいた讃



おくもと たかいち  
**奥本 隆一**

岐神社が、かぐや姫のまちの観光スポットとなるような参道整備や隣接する町有地の有効活用についても十分検討する。

## 勉強できる「あたりまえ」に感謝して

**問** 昨年6月定例議会で「書き存じはがき」で発展途上国の子どもたちに教育支援を町や学校挙げて取り組んではと質問した経緯がある。

中学1年生の女生徒が、発展途上国に関するニュースを見た感想を、新聞に投稿された。

『幼い子どもたちが、朝から暗くなるまで働いているという。しかも食べ物も十分に食べられない。学校で勉強したくても行く余裕がない。そんな厳しい生活だ。その子どもたちにとっては、それが現実であり、「あたりまえの生活」になってしまっている。だから私はもっと真剣に授業を受けようと思う。勉強できるって、

幸せなことだから。』

世界には、このような現実があることを、わが町の学校において、総合学習等の機会に映像も取り入れて紹介していただければ、平和な学びの園になり、また、給食の残飯も減ると考えるがいかなものか。

### 植村教育長

児童会や生徒会等の取り組みを通じた活動につながるよう進めなければならぬ。回収ポスト設置と併せ校長会を通じても願う。



「発展途上国の子どもたち」

### その他の質問事項

○町営住宅入居補欠者を待機登録制に



はるお 八尾 春雄

## 中学校教員の長時間労働改善について

**問** 中学校では生徒の退出時刻15分前に放送で知らせ、明るい時間帯の帰宅を進めており、教員の残業抑制にも効果が出ている。しかし、生徒指導・受験などを担当する学校であり絶対的な教員総数そのものが不足していないか。管理職の仕事の進め方にも問題はないか。タイムカードを導入しても月80時間の過労死ラインを超える残業を容認するのであれば、管理しても改善には当たらない。

**植村教育長**

教員の定数は法令で定めており、基礎自治体の裁量では改善できないため国や県に要望し続けている。

## 自衛隊員採用のための個人情報漏洩について

**問** 本人に了解どころか通告もしないで、町は18歳と22歳の男女の名簿を住民基本台帳から抽出・印刷し、この4年間で3042名分を自衛隊に提供した。県内の他の自治体では台帳の閲覧に供するのみに留めているところもあり、広陵町の対応は異様でさえある。今後は希望者に就職斡旋を行うのみを原則とせよ。大切な個人情報我自衛隊に漏洩して反省はないのか。少なくとも情報を提供したことを本人に通知せよ。

**山村町長**

反省はしていない。通知を行うこともしない。法令の定めに従ったのみであり問題ない。

## 北千島の返還運動について

**問** 町が会費を負担している北方領土返還運動奈良県民会議において、北千島の返還運動を提起したか。ポツダム宣言では、カイロ宣言（1943年11月・戦勝による領土の拡大を求めず）の履行が定められた。ところが1875年の樺太千島交換条約により外交努力で定められた日露国境線が、第二次大戦でソ連（当時）により侵害されている。尖閣列島・竹島と並び、日本固有の領土である千島列島について、町も歴史的正当性をしかるべく主張すべきだ。

**山村町長**

政府が進める方針に則った解決方法によるものと考える。

### その他の質問事項

- 元気号の改善について
- LGBT研修について

## 財務書類分析とその活用について

**問** 行政改革と地方公会計制度の導入が  
一対であることから次に問う。

① 統一的な基準に基づく財務書類をどの  
ように活用するのか。

② 現世代と将来世代の利益及び負担のバ  
ランスをどのように考えているのか。

### 理事者

① 「説明責任の履行」と「財政の効率化・  
適正化」を目的とし、県内市町村の数  
値の収集比較と、今後、国が公表する  
類似団体とを比較検討し、予算編成の  
参考とする。

② 地方債（借金）は将来にわたって受益  
がおよぶ資産に充てられるが、古い資  
産に同じ負担というのは不公平感があ  
る。少子高齢化や人口減少が進むなか  
行政改革を推進し、将来世代の負担が  
少なくなる財政運営をしたい。

## (仮)産業総合振興機構 の事業展望について

**問** 地方創生推進交付金を活用して進め  
る、「(仮称)産業総合振興機構」設立  
による産業、農業、観光分野の振興と地  
域の活性化への取組について問う。

① 本町と民間主体である機構との政策連  
携について

② 各分野における事業構想について

③ 公と民の役割を整理し、機構の存在を  
行政組織の再編と行財政改革につなげ  
てはどうか。

### 理事者

① 特定農業振興ゾーンでのイチゴやなす  
等の農業の高収益化、中小企業・小規  
模企業振興計画の実現に向けた取組な  
ど、儲かる農家、儲かる中小企業等を  
増やし、各分野の地域課題の解決に寄  
与する。

② 地域資源を有効に活用し、「町をまるごと  
商品化」による地域の稼ぐ力を強化す  
ると共に、高収益作物の販路安定の実  
現、広陵ブランドの構築と販路拡大、  
町独自の観光協会的機能の立ち上げを  
視野にいれる。

③ 既存事業者や団体への対応、コミュニ  
ティビジネスにおける新規起業の誘導  
など、各分野の中間支援組織であると  
共に自らも事業を行い、行政が対応で  
きない領域、行政サービスが不十分な  
事業を補完するため、民間的運営の行  
政外組織が必要である。



よしむら ひろゆき  
**吉村 裕之**







あおき よしかつ  
**青木 義勝**

## 北幼稚園跡地の売却の件

**問** 平成29年の12月議会で企業への売却も活用手段と提言している。私案だが、箸尾駅↓大福寺↓教行寺↓「売却地」↓高田川堤↓馬見丘陵公園へのミニ観光ルートとなる位置にある。応募企業に町の憩いの施設としての活用を要望し、経済波及効果を加味した提案を求めらるべき。

- ① 民間への売却の検討の要因
- ② 民間提案の選択の根拠
- ③ 地域への貢献度を重視した活用
- ④ 本事業の成功で、他の公有財産と施設への民間活力導入に繋がるのでは。

### 山村町長

- ① 未利用で所有し続ける不利益を認識して、箸尾駅に近接し有効な資産であるので、民間活力の導入による売却が最適と判断した。
- ② 周辺に長龍酒造・南都銀行箸尾支店など立地し、民間事業者のアイデアの提案

が最適と判断した。  
③ 幼稚園跡地であり地域住民が憩える活用を目指す。  
④ 従来の行政主導の公共サービスでなく民間運営の事業を進めていく。

## 中央体育館西側隣地の駐車場の件

**問** 平成30年11月の議会全員協議会での説明に質問する。

- ① 詳細な取得の必要性
- ② 現在の両施設ごとの敷地面積と駐車台数
- ③ 取得予定地の面積と駐車台数
- ④ 現在の両施設と敷地の近い将来での更なる活用の構想。

多数の利用時対策の増設は当然だ。本町は比較的コンパクトな町なので、公共施設は複合して適切に配置して、各地域での適合施設が人々の交流を促し、町全体の活性化に繋がるのでは。

### 山村町長

- ① 土・日曜日など駐車場不足である、土地所有者からの打診で交渉が成立した。
- ② 中央公民館 6653㎡、116台
- ③ 中央体育館 6484㎡、26台
- ④ 1046㎡、約30台
- ⑤ 位置が本町のほぼ中心にある立地であるので、今後の施設の個別計画と他の施設の利活用も含めた構想を盛り込んでいきたい。



▲「北幼稚園跡地より高田川堤を望む」

## 箸尾準工地域企業誘致事業を問う

問

①造成隣地の戸建住宅に対し、工場からの騒音・振動等の説明をしているのか。  
②近隣の田原本町（コメリ南方）は、土地所有者と企業が直接売買するとしている。広陵町はなぜ事業用地を町が買収しようとしているのか。

③事業計画書の収支で路線価推計による土地売却額の試算結果は約30億円となり、約5億円の赤字が生じることから、極力削減に努める必要があると説明。当初から赤字が出る事業をなぜ進めていくのか。

山村町長

- ①誘致企業の業種を想定して、騒音・振動等の環境保全に関する説明ができるよう準備している。
- ②具体的な回答なし。
- ③投資に対する事業効果は町税収の増加。



よしだ のぶひろ  
**吉田 信弘**

土地や建物、設備などの償却資産に対する固定資産税と法人住民税への期待。新たな雇用、年間約140億円の工場出荷額からの地域経済の活力を生み出す原動力。

## 中央公民館建て替え要望について

問

平成29年11月29日に「広陵中央公民館の早期建て替えを要望する会」の大藪慎二代表らが一万筆の署名を議会に請願され、議会は平成29年12月21日に全会一致で採択している。そして、平成31年2月21日に山村町長へ、要望する会は再度の申し入れをしている。その中に「今回の是正及び改修工事のような小手先の改修ではなく、早期建て替えを要望するものです。」利用者の話し合いもまともでない中、議会に説明同意を求めも困る。しっかりと協議。

山村町長

許可権者である奈良県と是正等の協議を進めている。改修内容については、中央公民館利用者の皆さんのご意見やご要望を聞きながら進めたい。



▲広陵中央公民館



やま だ み つ よ  
**山田美津代**

## 平時に防災対策強化を

**問** 大災害時の意思決定の困難さは想像を絶するといわれている。平時の訓練と備えがなければ危機への対応は失敗する。地域の防災力を向上させるためにどんな取り組みをされているか。また、災害発生後の避難所で高齢者や、障がい者の関連死を防ぐために避難所マニュアルなどを作成することも必要ではないか。

### 山村町長

町地域防災活動推進条例を策定し安全な町の実現のために普段から防災士ネットワークの役員や、自主防災会と共同で、地域住民参加型防災訓練の実施など推進。避難所マニュアルは真美ヶ丘第一小学校区での運営マニュアルを作成している。

## 国保税を引き下げて

**問** 町は保険税の計算方法を平等割をなくして、その6300円を均等割（人头税）に乗せる。また31年度だけの特例で、医療分の平等割を27400円から21100円に改める。と説明があるが、これでは多くの方が安くなっても多子世帯は保険税があがる。少子化対策にもなるので均等割をなくして安くなるように工夫すべき。

### 山村町長

31年度基礎課税分の平等割を特例措置を実施するのは全ての世帯に付加されているので公平な負担調整が図れる。平成36年度（令和5年）を見据えながら急激な負担増加とならないよう税率の設定を検討していく。

## 中央公民館 早期建て替え要望

**問** 29年に要望署名が出され、議会も全会一致で採択している。複合施設として関係機関との協議や財政の検討などされたか。小手先だけの改修で老朽化している建物を押し付けるのでなく早急に立て替えて町民の文化的な要求を満たす責務があるはず。数か月も休館する際の大きな損失を危惧する利用者への対応は。

### 山村町長

本町ではクリーンセンターや認定こども園、小学校教室不足など諸問題が多数ある中で、公民館は総合管理計画に基づき、建築基準法に適合しない部分の是正や改修を行う。休館時は、代替え施設を充てる。





よしあき 由明  
ささい 笹井

## 住み続けられる まちづくりのための目標は

**問** 国連が採択するSDGs（エスディージーズ）は、住み続けられるまちづくりなど17の国際的な持続可能な開発目標が掲げられている。本町でも住み続けられる環境未来都市を目指し計画をたてていく。と施政方針で述べられているが、計画策定について、現時点の手法、内容はどのようなものか。また、入選した場合のメリットは。

### 山村町長

17の持続可能な開発目標について、全てを同じように取り組むことは総花的となるため、本町の地域性も見極め、経済・社会・環境の柱の中から重点目標分野を絞り込み、自治体SDGsモデル事業へのエントリーを実施したいと考える。選定を受けると、国による財政的な措置、規制・制度改革、税制優遇措置などの支

援を集中して行われることとなっている。また、定期的に必要な支援措置について検討が行われ、SDGsの取組を推進することにより、地域内の活性化が図られるものと捉えている。

## 幼児教育・保育 無償化について

**問** 平成31年10月から幼児教育・保育の利用無償化により保護者負担が軽減されることとなるが、予算編成上の財政配分、また無償化による影響は。

### 山村町長

利用者負担分の無償化による地方負担は、平成31年度に限り国費負担となる。翌年度以降は、地方財政計画及び地方交付税の対応となる。無償化による待機児童への影響は、1号認定から2号認定への切替え、0歳児から2歳児の入所希望増等、保育ニーズの潜在的要因が考え

られるが、子育て支援については今後さまざまな分野で検討、協議を重ねていきたい。





はまの 直美  
な お み

## 百済瀧口の道路整備について

**問** 平成16年、百済大字から瀧口垣内の道路整備の要望が出され、今年1月に地元説明会が行われた。約14年かかった経緯の説明を願いたい。

### 山村町長

平成16年、清掃センター建設に伴う百済地区の道路整備要望として受け、垣内の町道が狭隘のため広瀬川に蓋かけして道路を拡幅してほしいと400mの施工を要望された。

一級河川を連続して蓋かけは許可できないとの回答のため、平成25年度から一級河川広瀬川と準用河川広瀬川との交換について検討、平成23年に国の認可を受け、28年の12月議会で準用河川を国に無償譲渡することに可決、交換手続き完了。

30年度は蓋かけによる道路拡幅工事の設計を行い、地元説明会を開催、地元の了解を得て31年度から事業着手予定。

## 百済3号線 自歩道整備について

**問** 町道百済3号線自歩道整備について大和高田市や住民の皆さんと相談しながら進めていくと回答があったが、進捗状況は。

また広陵町の住民が利用する中和幹線から松塚駅までの道路の拡幅と松塚駅周辺の開発を大和高田市へ要望できないか。

### 山村町長

大和高田市市道の百済森本池から中和幹線までのうち、北側100mは路肩の拡幅工事は完了。広陵町の境界までの未整備区間は100m残っているが概ね幅員が確保できていることもあり、市としては拡幅の予定はない。

広陵町としては農道の活用も含めた自歩道整備を考え、森本池の前後500mの区間については路肩拡幅を可能な限り広くして自歩道の幅を確保したい。

また、中和幹線から松塚駅までの拡幅と駅周辺の開発を大和高田市にお願いしていきたい。



▲町道百済3号線

# 農業塾の実績と 今後の農業政策を聞きたい

**問** 地方創生事業の補助事業として、スタートした農業塾も育成から実践へと移行し、後継者育成の試金石として見守っている。

① 受講生の延べ人数、職業としての自立者の人数を問う。

② 本年からコワーキング事業を実施されるが、貸出し施設は順次増やしていくのか。また、修了生の将来に向けての支援は。

③ 農地所有者の耕作率、商業農業者の件数、主力米ヒノヒカリのブランド化への施策、農業法人の設立の考え方は。

## 山村町長

① 農業塾を開講し、今年で丸5年となる。これまでの受講者は延べ47人で、うち

3年のカリキュラムを修了した方は9人であり、中でも3人の修了生は認定新規就農者である。

② 本年度設置のコワーキング施設はイチゴの育苗ハウス3棟、高設栽培ハウス3棟を設置し、修了生3人に利用していただく予定である。このハウスは自立支援の施設であり、規模の拡大は考えていない。なお、栽培するイチゴは奈良県のブランドとして開発した「古都華」という品種で反当たりの収益率もよく事業として成り立つものと考えている

③ 最新の農業センサスから、農家戸数804戸で、土地持ち非農家数は425戸で、耕作率は約65・4%である。農業経営体は380件で、うち販売実績のある農家が270件である。次年度以降設立予定の「(仮称)広陵町産業振興機構」と農政の連携も検討しており、地元外食産業への農産物流通ルートの確立や、受け皿としての地元農業組織



さかの  
**坂野**  
よしひろ  
**佳宏**

の結成、米やその他の農産物のブランド化についても適切な施策を打ち出していきたくと考えている。

最後に農業法人については、現在のところ設立実績はないが、現在、特定農業振興ゾーンとして設定されている地区で集落営農組織の設立が検討されている。現在設立されている営農組織を含めて法人化を検討していく。





## 男女共同参画社会 実現に向けて



やまむらみさこ  
**山村美咲子**

**問** ① 昨年3月策定された広陵町男女共同参画行動計画の中で、ワーク・ライフバランスの推進に町が率先して取り組み、町内の事業所へも積極的な働きかけを掲げている。広陵町の取り組みを聞く。

② グリーンパレスにコワーキングスペースを設置することに伴い、テレワーク、サテライトオフィスを実施していくとの説明を受けているが、進捗状況を聞く。

### 山村町長

① 7月から9月までをワーク・ライフバランス強化月間とし、定時退庁と休暇取得を奨励し、特に8月は完全ノー残業月間として原則、時間外勤務を禁止した。今後も役場内部から職員の意識

を育てる。また、働きやすい職場環境の構築等を推進していきたい。人材育成の取り組みも重要である。

② 3月中に家具や簡易レイアウトのみを整備し、その後、指定管理者により再整備する予定である。テレワーク、サテライトオフィスの整備は、指定管理者と協議のうえ設置に向け検討していく。

## コミュニティ・スクールの推進を

**問** 教育長の施政方針に、「パートナーシップ事業をさらに進めた学校協議会（コミュニティ・スクール）の推進に努める」とある。具体的な取り組みを聞く。

### 植村教育長

平成31年度モデル校として、真美ヶ丘第一小学校において開設したい。今後は、町内すべての学校でコミュニティ・スクール開設に努める。

## コミュニティ・スクールのイメージ



# 本町のSDGsの取組について

**問** 先般、リーサスによる広陵町の地域経済循環分析について、説明を受けた。

その結果、柱は3本①産業総合振興機構の創設②地域新電力会社の創設③民間提案PPPの制度整備である。それは民間と連携して、SDGsとリンクしたまちづくりを目指すための柱でもあるので、質問する。

①産業総合振興機構の役割について

②地域新電力の設立について、どのような事業展開を考えているのか、料金は安くなるのか。

③産業総合振興機構がサポートするコミュニティビジネスについて・・・例えば、要介護の奥様を抱える老夫婦の場合、夕飯のおかずを2人分作ってほしいと思ひ、ヘルパーさんは、作ってあげたいと思ひてくれている。しかし制度に阻まれご主人の分は作

ることができない。そうした時に、行政では無理だが、コミュニティビジネスを使って、支援が可能とならないか。

## 理事者

①これからの広陵町の方向性を決める大きな組織になる。まち行政の中間支援を行う。

②広陵町では取次モデルを考えている。料金が安くならないと導入しない。

③制度に阻まれた人をどうするのか。町はその相談を受けた段階で、この人たちに對してどうすれば良いのかということに知恵を絞りたい。内容によっては、コミュニティビジネスに低価格で依頼できるシナリオを作りたい。実現できれば、広陵町はとも住みやすい町となり、人口3万人維持も可能になると考える。



よしむらまゆみ  
**吉村真弓美**

## その他の質問事項

○幼児教育無償化について

※コミュニティビジネスとは、住民が主体となり、地域が抱える課題をビジネスの手法により解決する事業のこと。産業総合振興機構には、このコミュニティビジネスを行う上で自分の苦手とするところをサポートしてくれる機能がある。

**意見書 議会において可決され、次の2つの意見書を関係機関に提出いたしました。**

**米軍基地負担に関する提言の推進を求める意見書**

47都道府県の知事で組織する全国知事会は、沖縄県をはじめとする在日米軍基地に係る基地負担の状況を、基地等の所在の有無にかかわらず広く理解し、都道府県の共通理解を深めることを目的として、平成28年11月に「米軍基地負担に関する研究会」を設置し、これまで6回にわたり開催してきた。

研究会では、日米安全保障体制と日本を取り巻く課題、米軍基地負担の現状と負担軽減及び日米地位協定をテーマに、資料に基づき意見交換を行うとともに、有識者からのヒアリングを行うなど、共通理解を深め、7月26日・27日の両日に開かれた全国知事会において「米軍基地負担に関する提言」を決定した。

47都道府県の知事が、「各自治体住民の生活に直結する重要な問題」として、米軍基地負担の現状や改善すべき課題について共通理解を深め、米軍基地の負担軽減や日米地位協定の見直し等に関する提言を決定したことは、極めて重いものである。

よって、国に対し、国民の生命・財産や領土・領海等を守る立場からも、全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」を踏まえた次の事項について積極的に取り組まれるよう強く要望する。

記

- 1 米軍機による低空飛行訓練等については、国の責任で騒音測定器を増やすなど必要な実態調査を行うとともに、訓練ルートや訓練が行われる時期について速やかな事前情報提供を必ず行い、関係自治体や地域住民の不安を払拭した上で実施されるよう、十分な配慮を行うこと。
- 2 日米地位協定を見直し、事件・事故時の自治体職員の迅速かつ円滑な立入の保障などを明記すること。
- 3 米軍人等による事件・事故に対し、具体的かつ実効的な防止策を提示し、継続的に取組みを進めること。  
また、飛行場周辺における航空機騒音規制措置については、周辺住民の実質的な負担軽減が図られるための運用を行うとともに、同措置の実施に伴う効果について検証を行うこと。
- 4 施設ごとに必要性や使用状況等を点検した上で、基地の整理・縮小・返還を積極的に促進すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成31年3月20日

奈良県広陵町議会

衆議院議長	大島 理森	様
参議院議長	伊達 忠一	様
内閣総理大臣	安倍 晋三	様
内閣官房長官	菅 義偉	様
外務大臣	河野 太郎	様
防衛大臣	岩屋 毅	様

**食品ロス削減に向けてのさらなる取組みを進める意見書**

まだ食べることができる食品が、生産、製造、販売、消費の各段階で廃棄されている、いわゆる食品ロスの削減は、今や我が国において喫緊の課題と言える。国内で発生する食品ロスの量は年間646万トン（2015年度）と推計されており、これは国連の世界食糧計画（WFP）が発展途上国に食糧を援助する量の約2倍に上る。政府は、国連の「持続可能な開発目標（SDGs）」に沿い、家庭での食品ロスの量を2030年度までに半減させることを目指しているが、事業者を含め国民各層の食品ロスに対する取組みや意識啓発は、いまや必要不可欠である。

食品ロスを削減していくためには、国民一人一人が各々の立場において主体的にこの課題に取り組み、社会全体として対応していくよう、食べ物を無駄にしない意識の醸成とその定着を図っていくことが重要である。

また、まだ食べることが出来る食品については、廃棄することなく、貧困、災害等により必要な食べ物を十分に入手することができない人に提供するなど、できるだけ食品として活用していくことが重要である。

よって国におかれては、国、地方公共団体、事業者、消費者等が一体となって食品ロス削減に向けての取組みを進めるため、下記の事項について真摯に取り組むことを強く求める。

記

- 1 国、地方公共団体、事業者、消費者等の多様な主体が連携し、食品ロスの削減を総合的に推進するため、法律の制定を含めたより一層の取組みを実施すること。
- 2 商慣習の見直し等による食品事業者の廃棄抑制や消費者への普及・啓発、学校等における食育・環境教育の実施など、食品ロス削減に向けての国民運動をこれまで以上に強化すること。
- 3 賞味期限内の未利用食品や備蓄品等を必要とする人に届けるフードバンクなどの取組みをさらに支援すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成31年3月20日

奈良県広陵町議会

衆議院議長	大島 理森	様	
参議院議長	伊達 忠一	様	
内閣総理大臣	安倍 晋三	様	
内閣府特命担当大臣（消費者及び食品安全）			宮腰 光寛 様
農林水産大臣	吉川 貴盛	様	
経済産業大臣	世耕 弘成	様	
厚生労働大臣	根本 匠	様	
文部科学大臣	柴山 昌彦	様	
環境大臣	原田 義昭	様	

**前号訂正**

・P21「広陵町政治倫理審査会の審査委員選出に関する決議」の訂正について  
本文中の「3 住民各位に謝罪する。」を「3 住民各位に陳謝する。」に改めます。



# 委員会の窓

第1回定例会(3月議会)に上程され、総務文教委員会・厚生建設委員会に付託された26件について審査を行いました。その主な内容と結果をお知らせします。

## 総務文教委員会

議案第17号 「平成31年度一般会計補正予算」

○中央公民館改修設計委託料の繰越明許について

**質問**

①エレベーターの設置、トイレ改修を目的とした設計なのか？

**回答**

①前提として設計発注。違法建築部分の是正改修が必要だが、県との協議は済んでいないので契約期間の繰り越し。

◎平成29年に中央公民館早期建て替えを要望する1万人署名が提出され、請願を議会では全会一致で採択した。公民館改修は違法部分の改修など最低限にとどめるべきである。

**質問**

②工事期間には公民館を使用できなくなるが、利用者への対応・説明は？

**回答**

②代換え措置を検討している。(町の5つの体育館、グリーンパレス、はしお元気村、さわやかホールなど)  
◎新築への道筋をつけてもらいたい。

### 附帯決議提出可決

**Q 附帯決議って・・・？**

**A** 町長(執行機関)から提案された予算や条例などの議案に対して、その執行に当たつての議会としての要望や意見等をあらわすものです。法的な拘束力はありませんが、町長はこの要望や意見等を尊重する政治的・道義的な責任を負います。

## 厚生建設委員会

議案第13号 「広陵町霊園条例改正」

**質問**

合葬墓の新設概要は？

**回答**

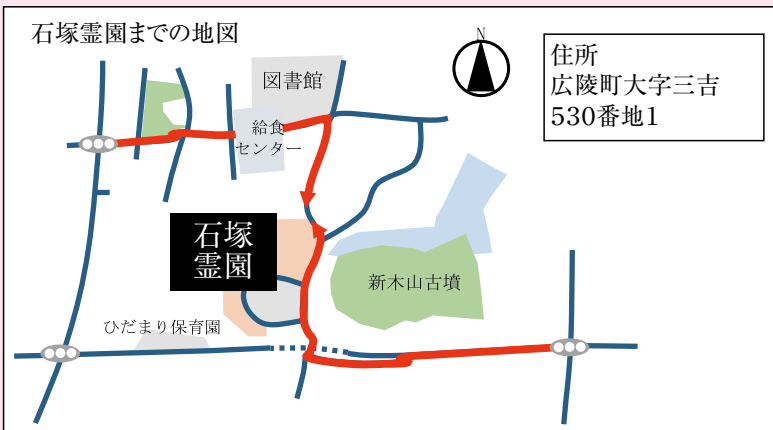
合葬墓は、ご遺骨を共同で埋蔵する施設です。町が将来にわたって管理していくため、「お墓がない」「お墓を継ぐ人がいない」という方でも安心して利用することができます。

### 1. 広陵町営石塚霊園合葬墓の概要

使用料	50,000円/体 (使用許可時に一括納入。毎年の管理料は必要ありません。)
記名板使用料	25,000円/枚 (希望者のみ)
募集時期	令和元年6月3日より随時



### 2. アクセス



前号訂正

・P22「委員会の窓」中、総務文教委員会の決裁「全員一致」を「賛成多数」に改めます。

# 新施設への議員による視察研修

## 社会福祉法人 陽 小規模保育事業 おひさま保育園



囲気を感じる  
ことができま  
した。

おひさま保育園は、平成31年4月1日にオープンした新しい保育園です。  
園児数は全体で19名（0歳児5名・1歳児6名・2歳児8名）の小規模保育園です。  
内覧会では、基本方針「愛ある子どもを育む」から伝わるように園内のあたたかい雰



▲3月28日内覧会の様子

## 王寺町防災コミュニティセンター いずみスクエア



広陵町議会は、平成31年1月6日にオープンした王寺町にある「（愛称）いずみスクエア」へ平成31年3月25日に視察に行きました。  
十分な地域の避難所としての防災機能はもちろんのこと、多彩な施設を設け、生涯学習の拠点としての機能も併せ持っています。感心する点は多くあるとともに、お互いの情報交換の場として有意義な時間となりました。

## 「議会活性化特別委員会コーナー」

当初3月議会最終日をもって解散予定でしたが、予定した課題が消化できず、本年12月議会最終日まで継続することとなりました。これまでいろいろなテーマで協議を進めてきましたが、条例のチェックと改定案提案ができないか研究することになりました。

☆6月議会・9月議会・12月議会では、どのような条例改定がでてくるのか楽しみに！

今回の議会では、

- 1) 過去11回の一般質問についてテーマ別に
- 2) 政務活動費の後払い制導入
- 3) 町奨学金の保証人を2名から1名に変更
- 4) 既に役割を終えた条例の廃止等  
を行いました。

委員長	八尾 春雄
副委員長	吉村 裕之
委員	濱野 直美・吉村 眞弓美
	坂口 友良・堀川 季延
	谷 禎一



第4回

# 地域のつながり

町内で活動している団体やサークルを紹介します。(活動団体は、営利活動を目的としない公共性・公益性が高いボランティア的な団体を掲載しています。)



## 馬見北 9 丁目自主防災会 お助け隊 「九錬者 (きゅうれんじゃー)」

### 😊キョウレンジャー参上!

九錬者は、「理念はしっかり・活動は柔軟に対応すること」を念頭に、地域の交流の広がりをお願い活動を開始しました。11名のメンバーが、日常生活の支援、子育て支援、防災力の強化の内容で、家族でも出来る30分程度で終了する継続性のない作業を、複数人で秘密厳守にて対応しています。また、気軽に依頼が出来るように、1件300円の有償ボランティアとし、収入は防災会の活動にあてています。

### 😊キョウレンジャー活躍!!

九錬者は、馬見北9丁目内でお困り事の依頼を受けると共に、自治会や防災会のイベントのお手伝いや、真友会(老人会)の花見や新年会にも参加して、多くの人と親睦を深めています。

今年度は、蛍光灯の交換、カーテンの付け替え、排水溝の詰まり、雨戸の修理など、17件の依頼をお手伝いさせて頂きました。

### 😊キョウレンジャー令和!!!

4月1日 九錬者は1歳になりました。沢山の課題をメンバー全員で乗り越えた1年でした。今後は、さらに地域の皆様に親しみを感じて頂けるように、地域の人との関わりをより深める活動をしていきたいです。

馬見北9丁目の自主防災会が発足して5年、地域の高齢化が進む中で困っていたことが、助けのいる避難者が、どこにいるのか分からないことでした。この問題を解決するための秘策として、日常的に困り事を手助けすることにより、住民の相互理解を深めて防災力を高めようと、九錬者は誕生しました。



# 九錬者

きゅうれんじゃー



KITA 9 CHOME OTASUKETAI  
since 2018



議会日誌



15	12	10	9	7	5	4	3	1	4月	27	26	23	22	20	19	18	15	13	12	11	8	7	4	3月	26	21	4	1	2月						
日	日	日	日	日	日	日	日	日	月	日	日	日	日	日	日	日	日	・14日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日					
第1回臨時会	幼稚園・こども園入園式	中学校入学式	小学校入学式	奈良県知事選挙	常葉保育園入園式	広陵南保育園入園式	真美北保育園入園式	広陵西保育園入園式	馬見勞袴保育園入園式	ひだまり保育園入園式	馬見勞袴保育園卒園式	議会活性化特別委員会	広報編集委員会(第1回)	第1回定例会(最終日)	広陵南保育園卒園式	常葉保育園卒園式	広陵西保育園卒園式	真美北保育園卒園式	ひだまり保育園卒園式	馬見勞袴保育園卒園式	第1回定例会(4日目)	総務文教委員会	厚生建設委員会	予算審査特別委員会	中学校卒業式	幼稚園・こども園卒園式	小学校卒業式	第1回定例会(2日目)	第1回定例会(3日目)	第1回定例会(4日目)	議員懇談会	北葛城郡町議会議長会	全員協議会	議会活性化特別委員会	議会運営委員会

馬見勞袴保育園入園式▼

ひだまり保育園入園式▼

真美ヶ丘第二幼稚園入園式▼

ご入学おめでとう



真美ヶ丘第一小学校入学式▼



▲真美ヶ丘中学校入学式



議会からのお願い

議会だより取材のため、腕章を着用した議会議員が写真撮影に伺うことがありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

編集後記



平成31年第1回定例会も閉会し、30年度最後の「議会だより」編集となりました。

今委員会では住民の皆様へ町政や、議会の内容をわかりやすくお伝えできるよう次のように改善してまいりました。

(1) 賛否及び議決結果と賛成・反対の理由を合わせて掲載。

(2) 各議案の主な内容を追加。

(3) 一般質問を各議員1ページとし、写真や資料を掲載。

(4) 委員会の窓を充実。

(5) 「地域のつながり」を新しく設け、地域で活動されている方々の紹介をしています。

今回から、より住民の皆様へ読みやすくなるよう町広報と同じくカラーのページが増えました。

「議会だより」は町政や議会の内容を住民の目線でお伝えできるよう今後も努力してまいります。

広報編集委員

- 委員長 谷 禎一
- 副委員長 濱野 直美
- 委員 吉田 信弘
- 委員 山田 美津代
- 委員 山村 美咲子
- 委員 笹井 由明

谷 禎一

